

# すまくちいきじりつしえんきょうぎかいつうしん 須磨区地域自立支援協議会通信

No. 6

発行元：すま障害者地域生活支援センター

連絡先：〒654-0154

神戸市須磨区中落合2丁目 2-8

ワコーレ須磨名谷ステーションマークス 1階

☎ 078-795-1453

FAX 078-795-1454

編集者：特定非営利活動法人ほっとぽっと 蔵元志穂

## 目次

1 ページ・・・南 所長のごあいさつ

2, 3, 4, 5 ページ・・・各部会活動内容報告

6 ページ・・・各部会活動内容報告 続き

しいちゃんのおじゃましまんにやわ～☆

編集後記



## 南所長のごあいさつ

この5月から平田所長の後任としてきました南です。どうぞよろしく願いいたします。  
今年は特別に暑い夏が続きましたが、この暑さからも解放されほっとされていることと思います。健康には、「運動・栄養・睡眠」が大切とされていますので、身体を動かし、美味しいものを食べ、よく眠り、疲れの溜まった身体の回復に努められるのも元気で長生きの秘訣かも知れません。

今年も残すところ1ヶ月を切りました。この間当協議会では、フライングディスク大会・佐々木先生の講演会・合同バザー等の大きな行事が行われましたが、たくさんの皆さまのご参加をいただきまして大盛況に終わることができました。ご協力ありがとうございました。

これから年度末にかけても、それぞれのプロジェクトにおかれまして、会長・部会長さんやプロジェクトチーム代表者さんを中心に色々な活動が計画されていますので、引き続き皆さま方のご参加・ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

H22.11.15

## 須磨妙法寺川さくらまつり参加

4月4日

地域団体が主催する「須磨妙法寺川さくらまつり」に参加しました。当日は満開の桜の会場内に、10団体が各事業所一押しの自主製品を持ち寄り利用者の皆さん達と販売しました。手作の雑貨、木工品やクッキーを中心に、なんとカブトムシの幼虫も



販売し、地域の皆さんに沢山買って頂くと共に、各事業所のPRもしっかりと行なわせて頂きました。

就労支援部会 すまいんど

## 佐々木正美氏 講演会

6月16日



大人の発達障害者への支援に焦点を当てた講演会が、青陽須磨支援学校の多目的室で行なわれました。

「発達障害をもちつつ、幸せに生きるためには、当事者はもちろん、家族・友達・支援者など身近なひとにも、障害について理解を深めて

いく事が大切だ」ということを、大変わかりやすく話して頂き、参加者（約125名）は先生の語り口調に引き込まれてしまいました。

地域生活支援部会 まなぼー!!

## 企業(特例子会社)見学会

9月3日

総勢24名の事業所職員が、「YKK六甲」  
「ナリス コスメティック フロンティア」の  
2社を見学しました。両社共に障害者の方  
を積極的に雇用している企業です。企業  
方針や行事内容を丁寧に説明して頂き、  
業務見学もゆっくりと行う事が出来ました。  
日頃個別ではなかなか行けないため、就労  
に関して勉強する良い機会となりました。



就労支援部会 就労支援

## 「福祉業務従事者のメンタルケア」勉強会

9月30日



講師に寺澤 愛氏(心理カウンセラー  
・精神福祉士)を招き、16名の事業所職員  
が、4グループに分かれ、事例検討を行  
いました。実際に支援のあり方に悩んで  
いる事例に対し、各グループが話し合  
ったアイデアを発表しました。事例を  
出した職員が実践できそう、と感じ  
たアイデアに優先順位をつけるとい  
う方法で、事例と新たな気持ちで  
向き合うことが、職員のメンタル  
ケアにつながることを学びました。

地域生活支援部会 まなぼー!!



## 三木ホースランドでのレクリエーション

10月16日

普段、会議室で行う SST とは離れ、レクリエーションを行うことになりました。当事者から希望を募った結果、バーベキューをすることになり三木ホースランドで行いました。当事者と一緒に運営委員会を作り、当日は当事者6名支援者6名が参加し、スムーズに行うことができました。乗馬体験も楽しみ、充実した一日でした。11月の SST では振り返りを行い、次の SST の内容に生かしていきます。



地域生活支援部「ドンキー」発達障害者の SST

## ☆ しいちゃんのおじゃましまんにやわ～ ☆

第1回目は、板宿商店街にあるぼちぼちはうすの梶山さんにお話をお聞きしにいきました。

しい 今日よろしくお願いします。突然ですが、ぼちぼちはうすの活動を教えてください。

梶山さん アルコール、薬物依存症の方が来られている所です。活動内容は、1日2回のミーティング生活指導や家族相談もしています。スタッフは2名、登録メンバーが20名です。

しい 普段、活動されていて大変だと思うことはどんなことですか？

梶山さん メンバーが再飲酒した時に大変だと思う。

しい 逆に、よかったなと思うことはありますか？

梶山さん メンバーが断酒できたり、仕事に就けたときよかったと思う。

しい 活動されていて問題を感じることは？

梶山さん 依存症だけでは障害者手帳は交付されません。また、就労支援といっても、作業所ではなく職場復帰の支援になるので、自立支援法の就労支援施設とは、いろいろ基準があてはまりません。依存症の支援について、法的な整備がまだまだ、できてないのが実情です。

しい 今日は、貴重なお話がきけて、とても勉強になりました。ありがとうございました。



梶山さんは、とても穏やかでたんとお話を聞いていましたが、依存症の方にたいしてとても熱意のある方だと感じました。会話の中で依存症の方が通える小規模作業所は、神戸市で2ヶ所兵庫県で3ヶ所しかないとおっしゃっておられ、ぼちぼちはうすの活動は、とても貴重で必要とされている場所の1つではないかと思いました。



平成22年11月発行

## 編集後記

皆さま、はじめまして。今月から須磨区地域自立支援協議会通信の編集を担当させていただきます。特定非営利活動法人ほっとぽっとの蔵元志穂と申します。これから皆さんに読んでいただけるように頑張って編集していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。